

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成25年9月号

編 集

発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00

(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発 行 日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(送料込)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

基礎力・応用力 発想力・活動力

小坂 清美

大阪医専 診療情報管理学科 教官

大阪会場 専門課程(分類法)講師

診療情報管理士が担う業務は益々多岐にわたり、毎日の業務の中で最新の情報から知識を得て、常に「自分磨き」に励まなければならない。「昨日から今日へと日々前進し達成感を味わえる職業である」と40年に近い実践の場を駆け抜けた経験から実感することである。この「資格」取得を目指しておられる方々の目標は様々かもしれないが、医療の現場で役立たせるという目的は一致していると思われる。「ものの管理」から「情報の管理」へと業務が変遷したが、根底にある「記録」の重要性は変わっていない。「記録」を管理する周辺のツールの発達と社会、医療界の意識の変化があり、この最新情報の動きをキャッチすることが自らのスキルをあげる原動力となる。通信教育で基礎力と応用力を身につけ、実際には発想力を活かして業務に携わり、ひとつひとつ具現化していくことが達成感へと繋がる。

2007年(平成19年)4月施行の第五次医療法改正は毎年一部改正を重ね、2014年(平成26年)実施の医療法等の一部改正案が今秋に国会へ提出する準備が進んでいる。病床機能の分化・強化や在宅医療の充実、チーム医療の推進等により、患者それぞれの状態にふさわしい良質かつ適切な医療を、効果的かつ効率的に提供する体制を構築する内容となっており、チーム医療の推進では、保健師助産師看護師法、診療放射線技師法など高度な専門知識と技能などが必要となる行為の明確化とともに業務範囲の拡大について見直しが検討されている。また、医療の安全において、医療事故に係る調査の仕組み等の整備についても具体的な案が提示されている。

診療情報管理士の業務は、情報の収集・管理・分析・提供であり、医療の安全管理・医療の質向上・病院の経営管理である。未知数ではあるが「診療情報管理士法」が検討されるいつの日かを願いつつ、受講生の活躍を期待している。

今年5月の診療情報管理士認定式で、ひとりの元受講生が「この資格証書を持って帰り、すぐに院長に診療情報管理室配属を願い出ます。そのためにがんばりました!」とさわやかに挨拶をして頂けたことにみなぎる活動力を得、明るい未来がやってくると信じたいと思う。

